

エールを送る！

IGLで働くひと Interview

IGLで感謝の大切さを学び、 保育に生かします

つちたに きよみ
保育教諭・正職員 植谷 清美さん

2004年入職 サムエル美鈴が丘こどもの園で勤務。



お仕事の内容を教えてください

現在は、2歳児担任として正職員で働いています。

日頃から大切にしていることはありますか

「子どもの行為には必ず意味がある」という事を大切に子どもと日々関わっています。

子ども達が、うまく言葉で表現できず、乱暴なふるまいになってしまったり、泣くことで表現したり、その子の背景にあるものも想像しながら、思いを汲みとり、子どもの思いに寄り添っていけるよう心掛けています。また、保護者の方とも一緒に子育てをしていくパートナーとして、子ども達の事を一緒に見守り、成長を喜び、時には悩みながらも日々を大切に過ごしていきたいと考えています。

IGLで働いてどんなことを学びましたか

IGLで働かせていただくようになって、初めに感じたのは、「ありがとう」が溢れている職場だと思いました。誰に対しても、いつも感謝を忘れずにいることの大切さを教えてもらいました。その事が保育の中でも、子ども・保護者の方・地域の方・職員同士…と繋がり、子どもの心にも自然に育まれているのだと感じています。

感謝の心を大切にしていると、相手の良い面がよく見えてくるので、今世の中で言わされている「自己肯定感」を育てる上でも、とても大切だと思っています。

普段接している職員の皆さんへメッセージをお願いします

一人ひとり違った良さがあり、その違いを認め合い、助け合って仕事ができる素敵な職場だと思います。これからも、子ども達の一日一日が、笑顔で満たされるよう、常に学び合い、より良い部屋・園づくりをしていきたいと思います。

同僚からのエール！

「子どもにとって…」を一番に考え、優しい声と落ち着いた雰囲気で子どもに寄り添いながら、見えない心の声に耳を傾けることを大切にされています。保育に悩んだ時、彼女と話すと、自分の気持ちが整理され、前向きな気持ちになります。とても頼もしい同僚です。(同僚:田熊 清美さん)



卒園生からのエール！

サムエル広島こどもの園 2019年卒園
たぞえ りゅうのすけ

田添 瑞乃介さん 中学1年生



「毎日楽しく元気に美味しいものを食べる」

これは僕の楽しい生き方を言葉にしたもの。僕はとにかく絵を描くことが好きで、毎日頭に浮かんでは描いている。すると僕に会うと元気になると言ってくれる人や、「この絵いいね」と僕の絵を見てワクワクしてくれる人が増え、今では僕の友達の平均年齢は51歳になってしまった。最高齢は染色家-柚木沙弥郎さん101歳です。

僕は今、どういうわけか…自分が幸せ者のように思えなくありません。だからこれからも変わらず楽しい日々を送ります。サムエルの給食の秋刀魚1匹、嬉しかったですねえ。



左から1人目が当時の瑞乃介さん

乳幼児保育・教育事業 Topics 9月~12月

ひみつ基地作ろう！

～あるクラスのお部屋だよりの記事より～



中に入るには、糸でんわで
暗号のやりとりを交わさ
なければなりません！

ワクワクが詰まった、子どもたちの秘密基地です！

子どもたちは見聞きしたことや経験したことから、想像を膨らませます。
こうしてみよう、ああしてみようと友だちと考えやアイディアを出し合い
イメージしたことを表現します。



作・絵 島田ゆか
出版社 文溪堂



作 ゆきのゆみこ、上野与志
絵 末崎茂樹
出版社 ひさかたチャイルド

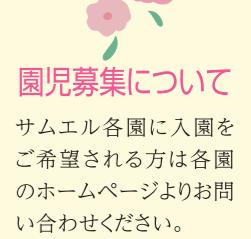
心を育む



サムエル薬師が丘
こどもの園
内村 美奈子園長

日本にある美しい四季。四季折々の自然に触れることが豊かに育ちます。子どもたちは「きれいな花だね。」「風って気持ちがいいね」「雪、冷たーい！」と色々な発見にワクワクします。感性の育ちの始まりです。赤や黄色に色づく葉や様々な形をした木の実を見つければ、心躍らせてまとごとや制作を楽しめます。

五感を通して自然を感じ、遊びの中に上手に取り入れていきます。自然から学ぶことはたくさん。園でも家庭でも自然のある環境や活動を大切にしていきたいですね。まずは日常の当たり前にある自然の中で子どもたちの声に耳を傾け、顔を上げ、心を開いて共感していきましょう。



園児募集について

サムエル各園に入園をご希望される方は各園のホームページよりお問い合わせください。



こども園 総合TOP